

《研究課題名》

Radiomics を用いた、肺癌リンパ節転移予測の定量化

《研究対象者》

2017 年 1 月から 2024 年 12 月に呼吸器外科で手術を施行した非小細胞肺癌患者さん
研究協力をお願い

滋賀医科大学において上記研究課題名の研究を行います。この研究は、対象となる方の臨床検査データを用いて行う研究であり、研究目的や研究方法は以下の通りです。試料・情報の使用について、直接ご説明して同意はいただきず、このお知らせをもって説明に代えさせていただきます。対象となる方におかれましては、研究の主旨・方法をご理解いただきますようお願い申し上げます。

なお、本研究への試料・情報の提供を希望されない場合、あるいは、本研究に関するご質問は下記（８）の問い合わせ先へご連絡ください。

（１）研究の概要について

《研究期間》 滋賀医科大学学長許可日～2030 年 3 月 31 日

《研究責任者》 滋賀医科大学 呼吸器外科 白鳥琢也

（２）研究の意義、目的について

《意義》

現在、肺癌の手術前に、CT 等の画像検査でリンパ節転移の有無を評価しています。しかしその精度は十分ではなく、新たな診断方法の開発が必要です。私たちはラジオミクスという画像評価装置を用いて、より正確なリンパ節転移の予測法を開発しています。

この技術により、正確にリンパ節転移の有無を予測できるようになると、より確実に肺癌の病巣を切除できるようになります。

《目的》

ラジオミクスを用いて、肺癌リンパ節転移確率を算出し、根治度の高い外科手術を提供することです。

（３）研究の方法について

《研究の内容》

肺癌手術前に撮影された CT データを用いて、ラジオミクス解析を行い、リンパ節転移確率を算出します。また、再発率や生存率と関連する画像の特徴を探索します。

《利用し、又は提供する試料・情報の項目》

- ・過去に撮影した CT 画像データ。
- ・診療記録。

《試料・情報の管理について責任を有する者》

国立大学法人 滋賀医科大学 学長 上本 伸二

《本研究に用いた試料・情報の二次利用について》

この研究で有用な知見が得られた場合、今回ご提供いただいた試料・情報を用いて肺がんリンパ節転移の有無を明らかにする研究の実施を予定しています。後続の研究で使用する際は改めて倫理審査委員会において承認を得てから行います。また、本学附属病院のホームページ (<https://www.shiga-med.ac.jp/hospital/doc/ethics/index.html>) でその旨についての情報を公開いたします。

（４）個人情報等の取扱いについて

本研究を実施するには、あなたの試料・情報から、あなたを特定できる情報（氏名、生年月日、住所等）を除き、代わりに本研究用の ID を付けることで、その試料・情報が誰のものであるか分からない状態にします。ただし、必要な場合に特定の個人を識別できるように、あなたと ID を結び付けることができるような加工をした情報を残します。尚、加工された情報は、施錠できる場所で担当者によって厳重に管理されます。

（５）研究成果の公表について

本研究の成果は学会発表、学術雑誌およびデータベースなどで公表します。公表の際には個人が特定されることがないように、十分配慮いたします。

（６）研究計画書等の入手又は閲覧

本研究の対象となる方又はその代理人の方は、希望される場合には、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で本研究に関する研究計画書等の資料を入手・閲覧することができます。ご希望の場合には、下記（８）の問い合わせ先へご連絡ください。

（７）利用又は提供の停止

本研究の対象となる方又はその代理人の求めに応じて、対象者の方の試料・情報を本研究に利用（又は他の研究に提供）することについて停止することができます。停止を求められる場合には、下記（８）にご連絡ください。

（８）本研究に関する問い合わせ先

担当者：滋賀医科大学 呼吸器外科 白鳥琢也

住所：520-2192 滋賀県大津市瀬田月輪町

電話番号：077-548-2244

メールアドレス：hqsurge2@belle.shiga-med.ac.jp